

## 省スペース化実現！

プローブ・機構部の設置が被検体の片面のみ。  
必要なスペースが半減。

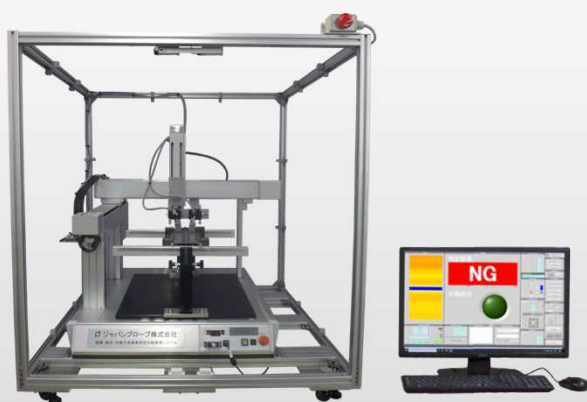
## 空気中で検査！

被検体をキズつけることなく、濡らすことなく、  
着色・透明を問わず検出が可能。

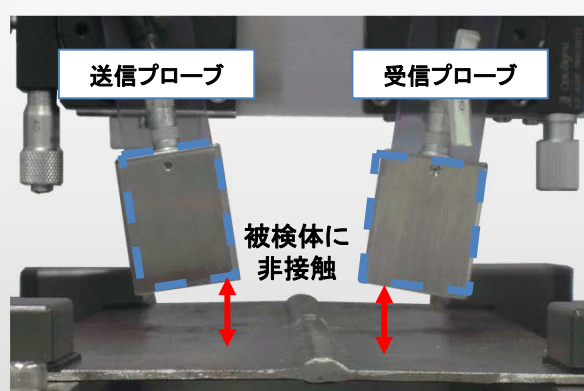
## 超音波波形信号を画像最適化処理！

検出した超音波波形信号を画像化処理し結果表示。  
分かりやすい画面を実現。

NEW



NAUT21-S 装置外観



プローブを被検体上部にのみ設置

NAUT21-S 検査部拡大画像

非接触・空中伝搬超音波検査装置

# NAUT 21-S

片面モデル

特許第4903032号

「無料サンプルテスト」受付中！

ジャパンプローブ ホームページよりお問合せください。



先進技術で未来を見つめる

ジャパンプローブ株式会社

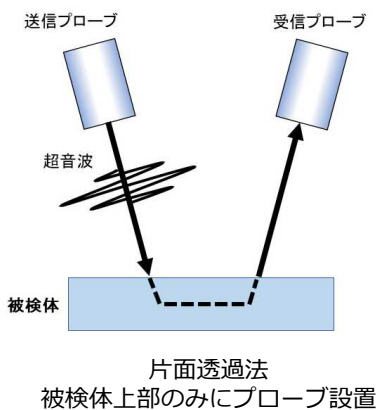
# 片面透過型 空中伝搬超音波検査装置

# NAUT 21-S

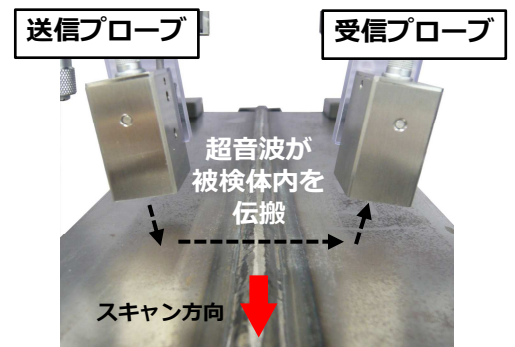
## 片面からの空中超音波検査で適用場面拡大！

空気中を伝搬する超音波による検査システム「NAUT21」。  
被検体をキズつけることなく、濡らすことなく、着色・透明を問わず検出が可能。  
新モデル「NAUT21-S」は、被検体の片面のみにプローブを設置する測定法「片面透過法」を使用。  
スペース等の問題で非破壊検査をあきらめていたものにも適用が可能です。

### ■ 片面透過法とは



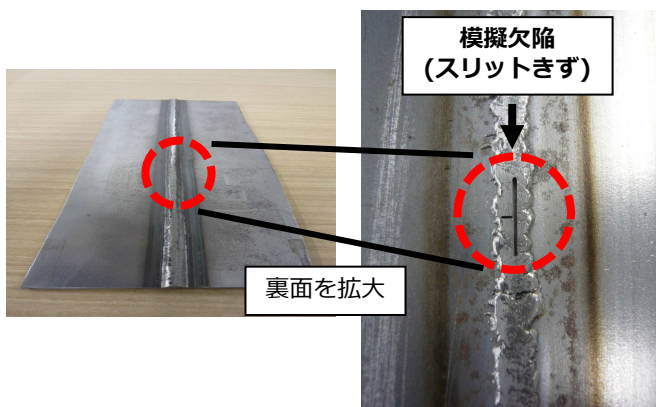
NAUT21-Sにて使用されている「片面透過法」では、被検体の片面にのみプローブを設置し内部に超音波を伝搬させることで、被検体と境界をなす金属または樹脂の接合・接着・充填不良などが検出できます。箱型の被検体やインライン検査等、設置空間が制限されている場面にも適用できます。



NAUT21-S  
片面透過法による検査時スキャン風景

### ■ 検査結果事例 - 鋼板突合せ溶接部 ビード内欠陥検出

- ・ 被検体 : 鋼板 (突合せ溶接実施済み)
- ・ 検査内容 : 溶接ビード裏面に設置された模擬欠陥(スリットきず)の検出
- ・ 使用装置 : 「NAUT21-S」
- ・ 使用プローブ : エアプローブ (フラットタイプ)



サンプル画像  
(左: 外観、右: サンプル裏面 模擬欠陥設置部)



NAUT21-Sによる  
検査結果画像(C-Scope)

先進技術で未来を見つめる  
ジャパンプローブ株式会社

〒232-0033 神奈川県横浜市南区中村町1-1-14 JPビル  
TEL.045-242-0531 FAX.045-242-0541  
URL <https://www.jp-probe.com/> E-mail [info@jp-probe.com](mailto:info@jp-probe.com)

